

コ ー エ ー I N F O R M A T I O N

2007年1月11日
株式会社コーエー

コーエー、CNEC社を通じて中国PCゲーム市場に本格参入

～正規品の販売を強化することで違法コピー商品の撲滅も図る～

株式会社コーエー(本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：小松清志、以下コーエー)は、2007年春より、北京中视网元娛樂科技有限公司(本社：中国北京市、董事長：孟 憲明、以下 CNEC)を通じて、中国全土におけるパソコン用ゲームソフトの販売を開始いたします。

当社では、北米やヨーロッパだけでなく、韓国・台湾などアジアの主要市場で当社オリジナルのゲームソフトを各国の言語にローカライズして販売し、着実にその実績を築き上げてきました。そしてこの度、アジア最大のマーケットである中国が、都市部を中心に購買力が向上してきていること、また若年層を中心にPCの普及が急速に進んでいることなどから、今後有力なマーケットになると考え、CNECを通じて同国内での中文簡体字版の販売を本格的に始めるものです。

CNECは、中国最大手の国営TV放送局・中国中央電視台グループの傘下で、キャラクターライセンスビジネスや、オンライン/パッケージゲームソフトの販売および運営などを手掛けています。このたびの中国企業との提携による正規品の販売を開始することで、中国政府関係機関の協力を仰ぎながら違法コピー品の撲滅も積極的に行っていきます。

2007年春に発売する第一弾のタイトルは、このたびのCNECとの提携を記念して、中国でも人気の高い題材であり、コーエーの主力商品でもある歴史シミュレーションゲーム「三國志」シリーズの最新作『三國志 11』となります。その後2007年内には、同シリーズをはじめ、タクティカルアクションゲーム『真・三國無双 4 Special』、女性向け恋愛アドベンチャーゲーム『遙かなる時空の中で2』など、8タイトルの多彩なジャンルを順次投入していきます。機種は全てWindowsPC版で、2007年中に合計60万本の出荷を目指しています。

コーエーは、「世界 No.1 のエンターテインメント・コンテンツ・プロバイダー」を目指し、今後もグローバル市場を見据えた商品の開発・販売を推し進めてまいります。



<中国での発表会の模様>

— 記 —

●北京中视网元娛樂科技有限公司(CNEC)について

・社名	北京中视网元娛樂科技有限公司 (CNEC)
・設立年月日	2004年4月20日
・代表者名	孟 憲明 (董事長)
・資本金額	2,800万人民元 (約4億2千万円)
・事業内容	キャラクターライセンスビジネス、オンライン・パッケージゲームソフトの販売・運営、アニメドラマの制作・販売

— 以 上 —